

# 蕨山 (わらびやま)

メンバー 高橋、八木、古屋、鈴木、横山、小保方、加藤

2016年11月26日(土) 曇

西武・飯能駅 8:30 (国際興業バス) 名郷 9:25 登山開始 9:35 稜線 10:40

蕨山 12:05~35 藤棚山 13:00 大ヨケの頭 13:45 金毘羅神社跡 14:35

さわらびの湯 15:15~16:25 (国際興業バス) 飯能駅 17:10

西武鉄道・飯能駅に7名集合し、バスにて名郷へ向かう。バスは満員で立っている人もいる。途中さわらびの湯にてほとんど降りる。棒ノ嶺への登山者と思われる。名郷まで行くのは我々パーティと数名だけだ。名郷にて登山準備し登り始める。



(名郷バス停)



(これから登るルートを確認する)

急登の続く杉林の中を喘ぎながら登り、ようやく稜線の分岐点に到着。



(急登を登り、稜線に到着)



(稜線で休憩です)

これから稜線歩きで、岩場が時々出てくるが特に問題はない。雪も出て来るがアイゼンが必要なところはなく、踏み跡もしっかりついている。

やがて頂上付近に到着。蕨山の最高地点は1044mのピークなので1044mのピークに立ち寄る。ピークは杉林の中で、特に標識があるわけではない。





(1044mの蔵山最高ピークです)



(さすがに辺り一面、雪の世界です)

ここから展望が良いという1033mピークに向かう。さすがに辺りは一面の雪だ。久しぶりの雪に話題が弾む。

1033mピークは展望台になっている。本日はあいにくのガスの中で展望は望めない。



(1033mのピーク)



(お天気が良ければ良い展望が望めるはず?)

昼食の後、金毘羅尾根へと向かう。落ち葉の上に雪が積もり滑りやすくなっている。転びながら下る。特に危険なところはない。



(藤棚山も雪に覆われている)



(対岸の山も上部は雪に覆われている)



大ヨケの頭、小ヨケの頭を通り、なだらかな長い尾根を下り、金毘羅神社跡に到着。金毘羅神社跡にて小休憩し、さわらびの湯に向かう。



(金毘羅神社跡)



(さわらびの湯を望むバス停付近)

さわらびの湯にて汗を流したあと、バスにて飯能へ向かう。  
飯能駅前の飲み屋さんにて反省会を行い、無事山行を終えた。